

第76回 筆まつり



時 9月23日(祝) 10:00～17:00 (少雨決行ですが、会場を変更する場合があります) 所 メイン会場 榊山神社周辺

「筆まつり」。昭和10年に始まった「筆まつり」も今年で76回目を迎えました。日本三筆のひとり嵯峨天皇をしのぶと共に、筆づくりの先駆者に感謝を込め、筆産業の発展と筆文化の継承を祈り、毎年盛大に行われています。

今年も、熊野筆を全国にPRするため、多くの人に参加し、楽しんでいただけるようイベントを盛りだくさん用意しています。皆さんぜひお越しください。

熊筆まつり実行委員会事務局 (熊野町商工会内) ☎854-0216 (地域振興課)



筆まつり前夜祭

神楽や銭太鼓、和太鼓演奏が行われます。
時 9月22日(水)午後6時～
所 榊山神社 無料
※前夜祭は駐車場がありません

筆供養

筆の都・熊野町で産声を上げた筆は全国へ広がり、その役割を終えた筆は熊野町へ再び帰り、筆塚で供養されます。使われなくなった筆をご持参ください。



大作席書

熊野高校書道部は正午ごろ、メインゲストは午後2時半ごろ、メインゲストの書家、今村桂山先生(日展評議員、読売書法展常任理事)による約20畳分の特殊布へのシンボル作品揮毫をはじめ、熊野高校書道部13人が力を合わせて5m×6mの特殊布への揮毫を行います。



一万本の筆通り、筆の市

神社参道の両側に吊り下

筆づくり実演

伝統工芸士が熊野筆の製造実演をします。



競書大会

時 午前10時～ 500円
自由参加の小中学生が掛

け軸に挑戦。もちろん大人も参加OKです。

ハンスクラフト

筆なくしては日本の文化は語れない。水墨画、似顔絵、絵てがみ、手作り筆ミニストラップなどが体験できます。また、路上手紙人の熊谷哲也さんが、先着12組24人の顔を見ながら筆で手紙を書き、それを合わせて1つの大きな作品にします。ご期待ください。

彼岸船、筆おどり

彼の残した作品や愛用のピアノを展示しています。筆まつり会場をめざして、彼岸船が町内を練り歩きます。会場に到着した後、船を中心として筆おどりを踊ります。



熊野中学校グラウンド

イベント・終日実施
・屋台村
まつりを楽しんでお腹もぺこぺこ。そんなあなたの

野外ギャラリー

縦5m×横6mの大きな書作品をはじめ、町内縁の書家、画家などによるさまざまな作品を次の会場に展示します。



「ふたつの眼差展」

豊嶋浩子(日本画)、松村卓志(洋画)による絵画展。
時 9月21日(火)～27日(月)
所 アトリエMEUDON

シャトルバスのご利用について

まつり当日は大幅な交通規制が行われます。マイカーでの会場乗り入れはできません。駐車場は熊野東中学校のグラウンドをご利用ください。また、シャトルバスもご利用ください。

石州半紙の紹介・展示販売

ユネスコ無形文化遺産に登録された島根県浜田市の「石州半紙」の紹介、展示販売が行われます。
所 筆の里工房

交通規制のご案内

自動車、一般車両は通り抜けできません。
時 9月23日(祝) 7:00～18:00
所 華祥苑～五大洲
※交通規制などにより一部地域の皆さんには、大変ご迷惑をおかけしますが、筆まつり開催にご理解とご協力をお願いします。時間の変更などがあった場合はご了承ください。